

活動事例

PR 活動

「万能熱機」のグッドデザイン取得に
関わる申請支援

支援先

エコメイト

【内 容】

陶板など技術支援した当該品の褒賞申請支援を行ったところ、公益財団法人日本デザイン振興会が認定するグッドデザイン 2013（東北復興支援特別措置に基づく受賞）に選定されました（図 1）。特に、笠間焼など地場素材の利用、全体のまとまり、造形の美しさが審査委員から評価されています。

●受賞対象名：野外調理ストーブ「万能熱機」

●分 類：個人用品、育児・介護用品

●受賞番号：13G010127

支援先企業では、プロ仕様での改良（図 2）、販売店の新設、パートナー探しも行っており、プレスリリースなどの広報、商品パネル・POP など販促ツール制作など継続支援しています。

●記事掲載：2013. 11. 27（茨城新聞）



図 1 万能熱機



図 2 飲食店に納品したプロ仕様

基礎となった事業

平成 25 年度 試験研究指導費（技術相談）

現在の担当部門

工芸技術部門

部 門 長

佐藤 茂

TEL: 0296-72-0316

主任研究員

常世田茂

活動事例

産業界支援

支援先

公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会茨城地区、川又南岳

デザイナーや書家とのコラボによる
笠間焼の普及啓発活動

【内 容】

笠間焼の認知度向上のため、グラフィックデザイナー及び書家とコラボレーションにより、県内地域資源の新たな発信を行いました。

製作は、伝統技法であるロウ抜きによる加飾を応用し、平面構成によるデザイン画や毛筆書体をデザイナーや書家が自ら大焔器に表現しました。

製作物は東京ミッドタウン 2013. 10. 18～11. 4（図 1）及び茨城県民文化センター 2013. 11. 6～11. 11（図 2）で一般公開し、県内外での普及啓発活動として推進しました。



図 1 JAGDA Kasama Exhibition



図 2 川又南岳書展

基礎となった事業

平成 25 年度 試験研究指導費（技術相談）

現在の担当部門

工芸技術部門

部 門 長

佐藤 茂

TEL: 0296-72-0316

嘱 託

佐藤 剛